

## 平成30年度(第1回)ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 議事要旨

1. 日 時：平成30年 10月17日(水) 13:30～15:30
2. 場 所：AP新橋 3階A室
3. 出席委員：永田委員長、伊規須委員、酒井委員、高岡委員、田辺委員、  
原口委員、益永委員、宮田委員、森田委員、若松委員  
(オブザーバー) 環境省、経済産業省、総務省、北九州市、愛知県、豊田市、東京都、  
大阪市、北海道、室蘭市、  
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団

### 4. 議 題：＜公開＞

#### (1)北九州事業エリアの変圧器・コンデンサー等の計画的処理完了期限に向けた状況とJESCOの取組について

##### ＜主なご意見＞

- ・処理状況についてほぼ例外が無いことが判った。  
今後も手続などについて地方自治体等と齟齬がないように取り組んでほしい。

#### (2)処理完了に向けた取組について

##### ＜主なご意見＞

- ・北九州エリアにおける取組の成果、反省を、他区域において活かしてほしい。
- ・掘り起しにより処理対象物が増えていくので、仕分け、適正化を更に強化すること。
- ・電気主任技術者との連携など、掘り起し調査を効率的に進めるやり方を整理してほしい。
- ・処理対象物のデータの整備、突合などの精緻化を急いでほしい。

#### (3)長期的な処理の見通しについて

##### ＜主なご意見＞

- ・データの精度向上を図ること。
- ・安定器は数量と重量を併記すること。
- ・資料3別紙1の記載内容がより判りやすくなるよう、注書に工夫をすること。

#### (4)処理困難物等の対策について

##### ＜主なご意見＞

- ・現場の作業環境濃度が低く維持されていることは良い。
- ・作業者の健康管理方法を纏めておいてほしい。
- ・処理困難物の処理は着実に進んでいる。今後もこの方向で処理を進めて欲しい。

- ・ P P 1 「概要」 の 7 項目の進捗状況を纏めておくこと。

#### **(5) 解体撤去の検討状況について（北九州 1 期施設）**

##### **< 主なご意見 >**

- ・ 解体撤去条件、事前準備の計画などを精査し詰めていくこと。

#### **(6) その他**

- ・ 次回の委員会の開催は、委員長と相談の上で決定する。